

《内閣府 男女共同参画局から》

- 「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか？－実施団体募集－
- 「Let's be a STEM Girl!!～地域から未来の理工系女子を～」を全国10都市で開催(9月～)
- 【募集案内】参加者募集中！国内外のメディアで活躍する女性記者を招聘し、国際シンポジウムを開催します。
- 【募集案内】「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」申込受付中！（内閣府・経団連共催）

《お知らせ》

- 両立支援等助成金 仕事と家庭の両立支援に取り組む事業主を応援します！【厚生労働省】
- 「男性の育児休業取得促進セミナー」及び「イクボスになるためのポイントを学ぶセミナー」の参加者募集中！【厚生労働省】
- 2019年度企画展示「女性と医学展～チャレンジした女性たちからチャレンジする女性たちへ～」開催【文部科学省】
- 2019年度「NWECCグローバルセミナー」開催【文部科学省】
- 「企業を成長に導く女性活躍促進セミナー」実施しました【文部科学省】

●毎年11月25日から12月1日は犯罪被害者週間です。【警察庁】

《内閣府 男女共同参画局から》

●「パープル・ライトアップ」を実施してみませんか？－実施団体募集－

内閣府では、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなんで、「女性に対する暴力をなくす運動」期間の初日（11月12日）に、東京スカイツリーなどを紫にライトアップする、パープル・ライトアップを実施しています。

パープル・ライトアップには、女性に対するあらゆる暴力の根絶を広く呼びかけるとともに、被害者に対して、「ひとりで悩まず、まずは相談をしてください。」というメッセージが込められています。

毎年、運動期間中（11月12日～11月25日）に、この趣旨にご賛同いただいた各地のタワーや商業施設などでも、パープル・ライトアップを実施していただいておりますが、各地での取組をさらに広めていきたいと考えています。

ぜひ下記URLより募集ページをご覧ください、実施のご検討をお願いいたします。

また、実施いただけそうな施設や団体にお心当たりの方は、情報のシェアをお願いします。

地方公共団体、企業、学校、その他幅広い方々からのご協力をお待ちしています！

詳細はこちらをご覧ください。

http://www.gender.go.jp/policy/no_violence/purple/index.html

●「Let's be a STEM Girl!!～地域から未来の理工系女子を～」を全国10都市で開催(9月～)

「Let's be a STEM Girl!!～地域から未来の理工系女子を～」は、理系選択のその先にどんな未来があるのか、児童・生徒の皆さんとその保護者の皆さんに「理系選択の未来」を知っていただく内閣府が主催するイベントです。9月から12月の間に全国10都市で開催します。

理工系分野で活躍しているSTEM Girls Ambassadors（内閣府が委嘱している理工系女子応援大使）にご登壇いただき、ご自身の経験談をお話いただきます。また、理工系分野で女性が活躍している地元企業の紹介、研究所や企業での仕事や実験等を体験できるワークショップの開催を予定しており、みなさんが理工系の仕事に抱いているイメージとは異なる発見があったり、ご自身の進路を考える上での参考にさせていただきます。

数学や理科が苦手な児童・生徒の皆さん、理系に縁のなかった保護者の皆さんにもお楽しみいただけるイベントですので、ぜひご参加ください。

開催都市と日時は以下の通りです。（参加無料 定員は各会場100名）

- ・長野県上伊那郡 11月23日（土・祝）
- ・鳥取県琴浦町 12月1日（日）
- ・千葉県木更津市 12月15日（日）

※会場やプログラム内容等の詳細につきましては、以下の専用サイトのURLをご確認ください。

<https://www.libertas.co.jp/stem2019/>

●【募集案内】参加者募集中！国内外のメディアで活躍する女性記者を招聘し、国際シンポジウムを開催します。

内閣府は、アジア・太平洋地域と日本のメディア業界において活躍する女性記者を招聘し、以下のとおりシンポジウムを開催します。

アジア・太平洋地域（中国、韓国、タイ、フィリピン、マレーシア、シンガポール、インド、インドネシア、ベトナム、

オーストラリア、ニュージーランド）で活躍する女性記者が報道してきた記事の紹介や経験談、仕事のやりがいを聞くことに加えて、

各国のメディア業界における女性のさらなる活躍について、共に考えていただくプログラムとなっております。

各国の女性記者と参加者のグループディスカッションや交流会も予定しておりますので、奮ってご参加ください。（事前登録制）

「アジア・太平洋地域 輝く女性たちのHasshin! ～メディアが創る新しい時代～」

日時：令和元年12月1日（日） 13時～18時（開場12時30分）

場所：京王プラザホテル5階エミネンスホール（東京都新宿区西新宿2-2-1）

参加費：無料

申込締切：11月25日（月）

※同時・逐次通訳有、託児施設有（託児施設をご利用の場合は11月22日17時までにお申し込み下さい。）

※詳細は以下URLをご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/event/2019/011201.html>

●【募集案内】「ダイバーシティ・マネジメントセミナー」申込受付中！（内閣府・経団連共催）

本セミナーでは、「ダイバーシティマネジメント for SDGs～投資家の視点もふまえて～」をテーマとし、先進企業の経営者からダイバーシティに関する問題意識や取組、成果、今後の課題等について話を聞くとともに、企業・投資家からの事例紹介を通じて、企業におけるダイバーシティ推進への理解を深めます。皆さまの御参加をお待ちしております。

東京会場：令和元年12月16日（月） 14:00～15:30 経団連会館 2階国際会議場

大阪会場：令和2年2月10日（月） 14:00～15:30 リーガロイヤルホテル大阪 2階ペリドット

※事前申込制、参加費無料

詳細・申込はこちらから

《お知らせ》

●両立支援等助成金 仕事と家庭の両立支援に取り組む事業主を応援します！【厚生労働省】

厚生労働省では、育児・介護などと仕事の両立支援に取り組む事業主の方向けに、「両立支援等助成金」を支給しています。優秀な人材を確保・定着させるために、育児・介護による離職を防ぐ職場環境づくりを進めたいと考えている事業主の皆さま、ぜひこの助成金をご活用ください！

(両立支援等助成金の主なコース)

・出生時両立支援コース[子育てパパ支援助成金]

男性労働者が育児休業や育児目的休暇を取得しやすい職場環境づくりに取り組み、子の出生後8週間以内に育児休業などを取得させた事業主に支給します。

・介護離職防止支援コース（対象：中小企業事業主）

中小企業事業主が、「介護支援プラン」を策定して労働者の円滑な介護休業の取得・職場復帰に取り組んだ場合、または介護のための柔軟な就労形態の制度（介護両立支援制度）を導入し、利用者が生じた場合に支給します。

・育児休業等支援コース（対象：中小企業事業主）

中小企業事業主が、「育休復帰支援プラン」を策定して労働者の円滑な育児休業の取得・職場復帰に取

り組んだ場合、育休取得者の代替要員を確保した場合、復帰後仕事と育児の両立が特に困難な時期の労働者の支援に取り組んだ場合に支給します。

・再雇用者評価処遇コース[カムバック支援助成金]

妊娠、出産、育児、介護または配偶者の転勤などを理由として退職した労働者が、就業が可能になったときに復職できる制度を導入し、希望者を再雇用した事業主に支給します。

このほか、支給のための詳しい要件などについては、以下のURLをご覧ください。

【両立支援等助成金について】

<https://www.mhlw.go.jp/content/000539051.pdf>

●「男性の育児休業取得促進セミナー」及び「イクボスになるためのポイントを学ぶセミナー」の参加者募集中！【厚生労働省】

(参加無料) ～岐阜・神奈川・大阪～

「男性の育児休業取得促進セミナー」

男性の育児休業や育児目的休暇の取得推進のため、育休取得のメリットや企業の実践事例などを紹介するセミナーを実施します。

企業の人事労務担当の方が社内研修に使用できる資料を使い、育休取得のポイントを分かりやすく解説します。

■岐阜県

日時 2019年12月2日(月) 14:00～16:00

会場 OKBふれあい会館3階302大会議室

※岐阜県と共催

■神奈川県

日時 2019年12月6日(金) 14:00～16:00

会場 ラジオ日本クリエイティブ事務局3階A会議室

「イクボスになるためのポイントを学ぶセミナー」

育児・介護などにより働き方に制約のある社員が今後増えることが予想されるなかで、部下の仕事と家庭の両立を理解・応援し、成果を出す管理職「イクボス」が必要とされています。

このセミナーでは、講義とグループワークを通じて、イクボスが求められている背景や、イクボスのポイント、メリットなどを分かりやすく解説します。

※こちらは2回で1セットの連続セミナーのため、両日の参加をお願いします。

■大阪

日時（第1回） 2019年12月3日（火） 14:00～16:00

（第2回） 2020年1月28日（火） 14:00～16:00

会場 大阪府立男女共同参画・青少年センター 4階大会議室1

※大阪府と共催

【参加申込みなど詳細はこちら】

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/event/#seminar>

●2019年度企画展示「女性と医学展～チャレンジした女性たちからチャレンジする女性たちへ～」開催

【文部科学省】

国立女性教育会館（NVEC）では、女性アーカイブセンター企画展示「女性と医学展～チャレンジした女性たちからチャレンジする女性たちへ～」を11月12日から開催します。男女共同参画社会実現のため、さまざまな分野においてチャレンジした女性たちのあゆみをたどるシリーズ企画の11回目です。

今回は、日本の公許女性医師第1号である荻野吟子をはじめ、医師・医学研究者となることにチャレンジした女性たちを取り上げ、女子への医学教育の歴史を探り、女性医師・医学研究者の活躍とこれからの考えます。

また開催初日の11月12日(火)には、荻野吟子の半生を描く今秋公開映画「一粒の麦 荻野吟子の生涯」の特別上映会を実施します。

■期間 2019年11月12日（金）～2020年4月15日（水）

9時～19時（休館日をのぞく）

■会場 国立女性教育会館女性アーカイブセンター展示室（本館1階）

■料金 無料

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nwec.jp/event/archivecenter/tenji2019lgaku.html>

□問合せ先

国立女性教育会館情報課 森、島田

TEL:0493-62-6195

●2019年度「NWECEグローバルセミナー」開催【文部科学省】

国立女性教育会館（NWECE）では、「ジェンダーとメディア」をテーマとして、メディアが女性のエンパワメントの推進に果たす役割やメディアにおけるジェンダー表象について、日米の専門家を招聘し議論をおこないます。（日英同時通訳付き）

日程：令和元年12月6日（金）13時～16時30分

会場：主婦会館（プラザエフ）（東京都千代田区六番町15）

対象：メディア関係者、企業関係者、研究者、男女共同参画の行政担当者、女性関連施設職員、女性団

体等のリーダー等 80名程度

申込：メールまたはFAXにて 12月2日（月）締切

参加費：無料

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nwec.jp/global/seminar/ecdat60000004ous.html>

問合せ先

国立女性教育会館研究国際室 越智

TEL:0493-62-6437

●「企業を成長に導く女性活躍促進セミナー」実施しました【文部科学省】

NWECでは、10月23日?24日に標題の研修を実施し、企業関係者及び独立行政法人、地方自治体の担当者など全国からの参加者と共に、女性が活躍できる環境を整備することが組織の成長力を高めること、またその具体的方策等について考えました。

女性活躍推進・ダイバーシティという言葉がさまざまな場面でみられるようになってはいるものの、現場ではまだ無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）による男女間での機会の格差が残っています。2日間のセミナーでは約100名の参加者が、先進的な取り組みを行う企業の事例やグループワークによる課題の共有とディスカッションを通じ、どのような対策が有効かについて考えました。

詳しくは、こちらをご覧ください。

https://www.nwec.jp/event/training/g_kigyo2019.html

問合せ先

国立女性教育会館事業課 山口、中島

TEL:0493-62-6724

●毎年11月25日から12月1日は犯罪被害者週間です。【警察庁】

身の回りの方が犯罪被害に遭ったとき、どのように向き合えばいいのでしょうか。

犯罪被害に遭われた方やその御家族・御遺族が再び平穏な生活を取り戻すためには、長い時間をかけて犯罪によって受けた身体的・精神的・経済的な傷と向き合わざるを得ません。

犯罪の被害に遭われた方が置かれている状況や身の回りの方ができる支援について理解を深めるため、犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）の期間に合わせたイベントが全国各地で開催されます。お近くの各イベントの詳細情報は、下記URLより参照できますので、ぜひ御参加ください。

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <https://www.npa.go.jp/hanzaihigai/joho/week/week.html>

=====

●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。

男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、令和元年12月6日（金）に配信する予定です。

=====

●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答え
できませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>